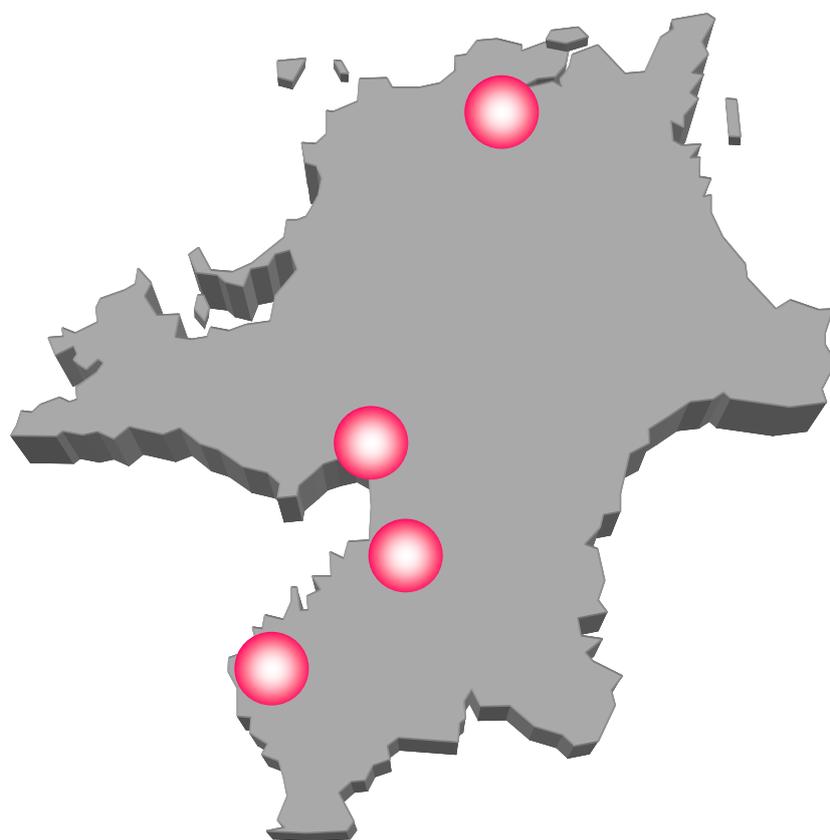


平成30年度

業 務 報 告



福岡県工業技術センター

はじめに

地域産業の振興を目的に、国内に公設試験研究機関の設置が始まったのは明治時代に遡り、福岡県工業技術センターの前身福岡工業試験部も1925年(大正14年)に設立されました。公設試という支援体制は、日本独自の産業政策手法として海外からも高く評価されており、その組織形態も中小企業への技術指導や試験評価を主な業務としていた試験場時代を経て、新技術や新製品の開発を支援する研究所へと変化させてきました。

現在、人口減少や高齢化の進展による市場規模の縮小、人手不足など中小企業を取り巻く環境は激変しています。福岡県工業技術センターでは、「研究開発」、「人材育成」、「技術相談」、や研究会・講演会等の「情報収集・提供」、「技術交流」、「試験分析」、「コーディネート」を基本業務と定め、外部関係機関と緊密に連携・協力しながら、「高付加価値製品の開発」や「生産性の向上」に取り組む中小企業を横断的・総合的に支援しています。

本報告書は、福岡県工業技術センターがもつ4つの研究所、化学繊維研究所、生物食品研究所、インテリア研究所、そして機械電子研究所が平成30年度に実施した基本業務をまとめたものです。同時発行の研究報告書とあわせて活用していただき、企業発展のための一助となれば幸いです。



令和元年10月

福岡県工業技術センター 所長 赤尾哲之

目 次

第1章 概要

1-1	沿革	1
1-2	組織と業務	1
1-3	平成30年度の方針	2
1-4	職員構成	3
1-5	土地及び建物	3
1-6	支出決算額	3
1-7	工業所有権	4
1-7-1	平成30年度に登録された特許	4
1-7-2	平成30年度に公開された特許	4
1-7-3	平成30年度までの特許総数等	4
1-8	視察・見学等	5
1-9	研究課題評価委員会	6
1-10	受賞・表彰・学位取得	7
1-11	職員派遣研修	8

第2章 研究開発

2-1	研究開発テーマ	11
2-2	実用化事例	24

第3章 人材育成

3-1	基盤人材育成	25
3-2	研究開発人材育成	29
3-2-1	実施講座	29
3-2-2	受託研修	30
3-3	セミナー、講習会等	31
3-4	企業技術者以外の受け入れ	33

第4章 技術相談

4-1	技術相談	35
4-2	技術相談事例	39

第5章 情報収集・提供

5-1	刊行物	43
5-2	研究成果発表	43
5-2-1	主な誌上発表	43
5-2-2	主な口頭発表	45
5-2-3	主なポスター発表	49
5-3	マスメディア報道	51
5-4	会議・イベントの開催	54
5-4-1	研究成果報告会	54
5-4-2	地域セミナー	56
5-4-3	一般公開	58
5-5	展示会への出展	59
5-6	メールマガジン	61
5-7	ホームページ	61

第6章 技術交流

6-1	技術研究会	63
6-2	福岡県工業技術センタークラブ	64
6-2-1	先端技術シンポジウム	64
6-2-2	ナノテク・材料技術部会の活動	66
6-2-3	バイオ技術部会の活動	67
6-2-4	デザイン部会の活動	67
6-2-5	機械電子技術部会の活動	68
6-3	外部委員、審査員等	69
6-3-1	講師の派遣	69
6-3-2	外部委員	71
6-3-3	審査員等の派遣	73

第7章 試験分析

7-1	依頼試験	77
7-2	依頼加工	79
7-3	設備使用	80
7-4	主要設備	85
7-4-1	平成30年度購入備品	85
7-4-2	主要備品	87

第8章 コーディネート

8-1	研究開発コーディネート	107
8-2	提案申請支援	108
8-2-1	採択された事業提案申請支援	108
8-2-2	事業提案申請支援地域別集計	111

参考資料(職員名簿)

福岡県工業技術センター職員名簿	113
-----------------	-----